

2016/11/11

大石学区市民の集い「秋の県内研修」

青木 豊明

前回7月2日は「夏の集会」として「水質が人体に及ぼす影響 1」を大石公民館でおこないました。今回は、11月10日(10:00-15:00)に「秋の県内研修」として、石山寺港から観光船「一番丸」に乗船し、瀬田川を遡り、南湖を琵琶湖大橋まで北上し、琵琶湖博物館で下船して館内を見て、再び乗り、石山寺港に帰港するものでした。この日は、比良山系も冠雪する寒い一日でしたが、船内は暖かく、船上で見る琵琶湖の景色は普段見慣れた陸上からのものとは違い、新鮮なものでした。



乗船して、まず青木が「水質が人体に及ぼす影響 2」についてプロジェクターを用いて説明しました(上左図)。その後、瀬田川と南湖(坂本沖)で採水した試料水の透明度、電気伝導度、pH、COD、リン酸を参加者の方に測定していただきました(右図)。

昼食は船内でとり、その後、参加者は琵琶湖博物館で下船して館内を見学しました。そして乗船し、石山寺港に帰港する間に測定した結果の講評や質問などを受けました。和やかな雰囲気の中で、無事に研修を終えることができました。



今回もレイカディア大36期の服部清志さんの依頼によるもので、感謝しております。

